

## ～切尔西フラワーショー2025に参加された2名～ (昨年度大会優秀者)

### 北郷 智久美 さん

福岡花いっぱいプロジェクトや植物園のボランティア・ナチュガーデナーズのメンバーとして活動中。今後は、ベランダで楽しめるガーデニングを広める活動に力をいれていく。



### 徳久 千容 さん

西日本短期大学・緑地環境学科で造園について学び、卒業後は、母校で学生や地域と関わりながら、園芸や緑地の分野に関する活動を続けている。



# Flower Garden Championship 2025

## これまでに 切尔西フラワーショー に参加された方々

一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップの優秀者である以下5名は、切尔西フラワーショーに石原和幸氏のチームの一員として参加しました。帰国後は、一人一花運動をけん引するパートナーとして、ガーデナー同士のネットワークを構築したり、まちなかで花装飾のしごとに携わるなど、一人一花運動の輪を広げる取り組みを実施いただいています。

### (チャレンジ切尔西第1期)

#### 石井 康子さん 修猷なでしこ会



#### 岩元 敬子さん リバーラガーデン花の会



#### 木村 愛さん 福岡花いっぱいプロジェクト



### (チャレンジ切尔西第2期)

#### 藤井 宏海さん フリーランス



#### 林 雲採 (イム・ウンチェ) さん マタケ造景株式会社 所属







## 一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップとは

一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップは、下記の市内3コンテストの優秀者が集い、それぞれのガーデン技術を競い、ガーデンの質を高めることで、ガーデン文化の定着に繋げていく場として開催しています。

また、その中から毎年イギリスで開催されるチェルシーフラワーショーに、一人一花アンバサダーである石原和幸氏のチームの一員として参加するメンバー2名を選出します。

- テーマ 「オシャレして出かけたくなる一人一花フラワーガーデン」
- 審査日 令和7年10月12日（日）
- 審査員 高島市長、石原和幸氏、卜部仁美氏 の3名
- 審査方法 当日の花壇審査（テーマ性・デザイン性・完成度）  
事前の動画審査（一人一花運動の次世代のキーパーソン候補となる人材面を審査）

Flower Garden  
Championship 2025



RHS  
Chelsea  
Flower Show



3月 うみなかフラワーガーデン  
コンペティション



3月 一人一花スプリングフェス  
市民花壇コンテスト



7月 ホークスみんなのガーデン  
フラワーガーデンコンテスト



## チャンピオンシップ花壇ゾーン



## 出展団体のご紹介

デザインパースや  
コンセプトなどの詳細はこちら>>  
(10/12 10時公開)



1

チームHIKARI

『ふしぎの絵本  
「まほうのスーパ」』



3

西日本短期大学 まちづくり研究部

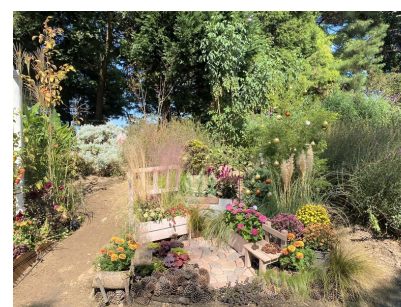
『花に包まれて  
私だけの待ち時間』



5

Ushifamily&S

『オータムクリスマス』



7

ガーデニングチーム Green thumbs

『FLOWER  
DINER』



9

西短ランドスケープデザイン部  
+西川研究室

『まちの中の好き間にある、  
小さな居場所』



2

時彩の森ガーデン

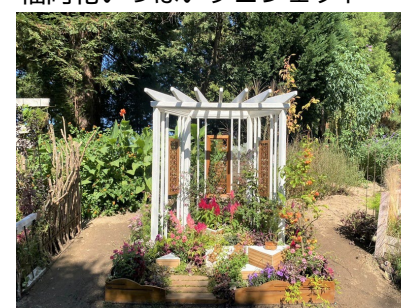
『滝に魅せられて』



4

地球のこども舎&  
福岡花いっぱいプロジェクト

『福岡花模様』



6

ふくおかフラワー

『妖精の庭』



8

福岡県立八女農業高等学校

『けんけん咲（ぱ）』



10

熊本県立北稜高等学校造園科

『ハイカラカフェテラス』

